

104-110

問題文

胃に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 胃と食道の境界部を幽門とよぶ。
2. 胃の筋層は、3層からなる。
3. 主細胞は、胃粘膜の保護に関わる粘液を胃内に分泌する。
4. 壁細胞は、ビタミンKの小腸での吸収に必要な内因子を胃内に分泌する。
5. G細胞は、胃酸の分泌を促進するガストリンを血液中に分泌する。

解答

2, 5

解説

選択肢 1 ですが

幽門 は「胃と十二指腸」の境界部 です。 胃と食道の境界部 は「噴門」 です。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は妥当な記述です。 消化管の外側から縦走、輪走、斜走筋 です。

選択肢 3 ですが

粘液分泌は「副」細胞です。主細胞が分泌するのはペプシノーゲンなどです。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

壁細胞→内因子 はOKです。内因子は「ビタミン B₁₂」の吸収に必要です。ビタミン K ではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は妥当な記述です。

以上より、正解は 2,5 です。

参考)